

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

所管課				秘書広報課				担当班	広報広聴班
事務事業名	コード	1900	広報活動費	予算科目	会計	款	項	目	
					一般	2	1	3	
施策体系	基本施策	25	広報・広聴・情報公開の充実	根拠法令	旭市広報発行規則				
	施策の展開	48	広報広聴活動の推進	戦略事業	次ページに記載				
	施策の展開			戦略事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		【広報あさひ発行】 ●毎月2回（1日、15日）発行し、市政に関するお知らせやイベント情報、まちの話題などを市民に提供する事務事業。年間5回程度公民館だよりを折り込む。 【各情報誌の作成】 ●旭市市勢要覧を発行し、市民をはじめ関係機関（市外も含む）に提供することで旭市を広くPRする。（5年に1回作成。平成29・30年度2か年の業務委託事業） ●市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどを紹介する旭市ガイドマップを作成し、市外からの転入者や来訪者に配布することで旭市を広くPRする。（5年に1回作成。） ●行政情報を掲載する市民便利帳を発行し、市民に配布することで市民生活に役立つ情報などを提供する。（3年に1回作成。平成29年度官民連携事業で作成）	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	
【広報】市政に関する情報を市民に提供するために開始。・月2回発行。 【市勢要覧】市内外に、旭市の人口・産業・経済・施設など各分野の情勢を紹介し、旭市をPRする。【ガイドマップ】市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどを紹介し、旭市を広くPRする。【市民便利帳】市民に配布し、市民生活に役立つ行政情報などを提供する。		・SNSなどITの進化により、新聞を取らない人が増加している。・読ませる紙面から、見せる紙面になってきた。・観光パンフレット、防災マップなど、地図を使った類似する刊行物が増えた。・全国的には広告を掲載して発行費用を賄っている自治体が増えている。	
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等			
・広報紙は「以前より読みやすくなった」「もっと若い興味を意識して欲しい」などの声があった。・ガイドマップは市内の道路や公共施設、避難場所、観光スポットなどが縮尺25,000分の1の地図に掲載されているので「一目で旭市の情報が確認できる」との意見がある。・便利帳は、市民から「インデックスがついていて見やすい」という意見がある。			

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (27年度の決算)	単位: 千円
1. 印刷製本費	11,379
2. 手数料	5,860
3. 委託料	0
4. その他	149
② 特定財源の内訳 (27年度の決算)	単位: 千円
1. 国庫支出金	0
2. 都道府県支出金	0
3. 地方債	0
4. その他	0

事業費	費目内訳	単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)
	1. 印刷製本費	千円	15,084	9,417	10,461	11,379	10,946
	2. 手数料	千円	4,750	5,188	5,612	5,860	5,734
	3. 委託料	千円	2,254	3,941	2,661	0	0
	4. その他	千円	489	310	1,246	149	578
	事業費計 (A)	千円	22,577	18,856	19,980	17,388	17,258
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	6,100				
	5. 一般財源	千円	16,477	18,856	19,980	17,388	17,258

前年度増減理由	刊行物の発刊が無かったことによる委託費の減（H26は暮らしの便利帳・ガイドマップの作成）。特集記事の増による印刷製本費の増（合併10周年・復興5年など）。
---------	---

従事職員数	常時	3人	最大		人	×		日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	--	---	---	--	---	---	----	----

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	27年度実績 (27年度に行った主な活動)								
目的	② 対象意図				4年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	対象意図								
	対象意図								

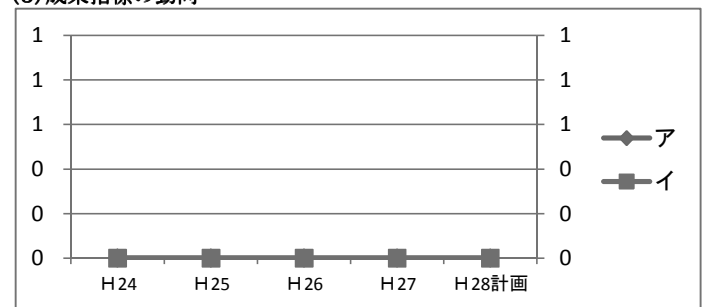
次ページ(3)'に記載

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果				
		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			④
	普通			
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果				
		コスト比率		
		下位1/3	中位1/3	上位1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤			(11)
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 9月～12月 内容 市長への手紙などの要望事項等をまとめ、庁内で共有する。

評価内容	④ 成果の状況	⑤ 今年度取組事項
【コメント】(低下の場合、その理由)	次ページ(6)'に記載	今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)
⑥ 今年度取組事項	時期 9月～12月 内容 市長への手紙などの要望事項等をまとめ、庁内で共有する。	今年度取組事項 (今年度新たに取り組む事項について記載)

今後の方向性	⑦ 拡大 ⑧ 縮小	⑨ 現状維持 ⑩ 廃止・休止	⑪ 見直し ⑫ その他 ()
4月～3月 4月～12月	市勢要覧(5年に1度発行)の業務委託をH29・30の2か年で行う。H29は企画・撮影・取材・編集作業 市民便利帳を官民協働事業で作成し、12月までに発行する。		

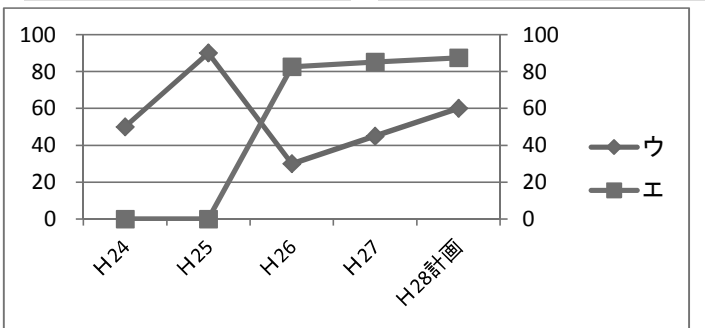
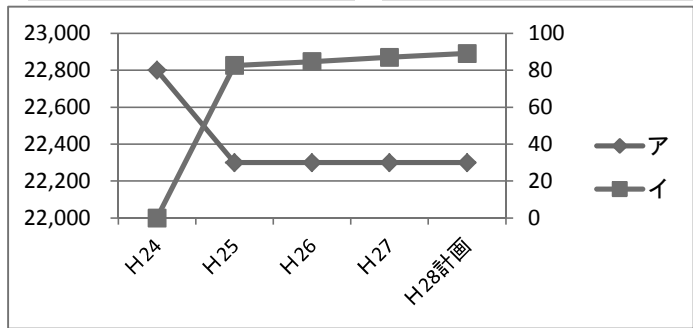
事務 事業	1900	広報活動費	戦略	222	広報あさひ発行(広報活動費)	戦略		
			戦略	223	各情報誌の作成(広報活動費)	戦略		
			戦略	225	市長への手紙制度	戦略		

(3) '事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動) ・毎月1日と15日に「広報あさひ」を発行し、全戸に配布する。(取材、企画・編集、郵送)		ア 「広報あさひ」発行回数	回	24	24	24	24	24
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	イ 「旭市市勢要覧」発行部数	部	-	23,000	-	-	-
	対象 ・市民・公共機関(近隣市等)・在勤者・事業所・出身者 意図 ・必要な情報を得る・理解する・「広報あさひ」が市民生活の重要な情報源として活用される。		ウ 「旭市ガイドマップ」発行部数	部	1,000	-	20,000	-	-
	対象 ア 市民 イ 関係機関 意図 ア 旭市の魅力を再確認してもらう。 イ 旭市を知ってもらう。		エ 市民便利帳発行部数	部	-	-	23,000	-	-
	対象 ア 市民(転入者含む) イ 観光客など市外からの来訪者 意図 ・市内の道路や公共施設、避難場所などを知ってもらう。・観光スポット、イベントなどについて知ってもらう。		オ 市長への手紙受付件数	件	27	13	16	19	15
	対象 ・市民 意図 ・市民生活に役立つ行政情報を知ってもらう。		カ						
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		④ 成果指標名	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	対象 ・市民 意図 ・市民生活に役立つ行政情報を知ってもらう。		ア 「広報あさひ」発行部数	部	22,800	22,300	22,300	22,300	22,300
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		イ 市勢要覧配布割合(配布部数/発行部数)	%	-	82.6	84.7	87.0	89.1
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		ウ ガイドマップ配布率 (累積配布部数/発行部数)	%	50.0	90.0	30.0	45.0	60.0
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		エ 便利帳配布累積割合 (累積配布部数/発行部数)	%	-	-	82.6	85.2	87.4
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		オ 市長への手紙回答率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	対象 ・市民 意図 ・市民の意見や要望をまちづくりに役立てる		カ						

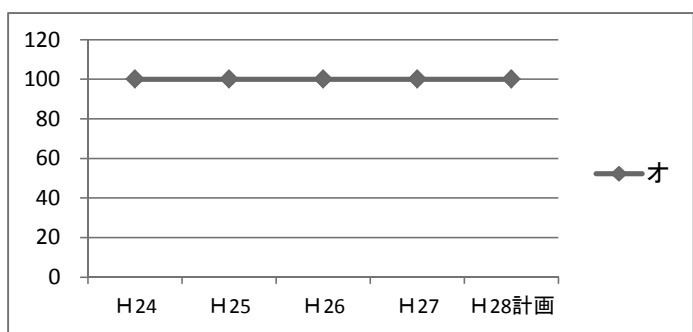
(5) '成果指標の動向

ア 「広報あさひ」発行部数 イ 市勢要覧配布割合(配布部数/発行部数) ウ ガイドマップ配布率(累積配布部数/発行部数) エ 便利帳配布累積割合(累積配布部数/発行部数)



オ 市長への手紙回答率

カ 0



比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画	
成果動向	ア	0	△ 500	0	0	
	イ	-	-	2.1	2.3	2.1
	ウ	0	40.0	△ 60.0	15.0	15.0
	エ	-	-	-	2.6	2.2
	オ	0	0	0	0	0
	カ		0	0	0	0

(6) '事務事業に関する評価

② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	➤	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	【コメント】 低下の場合、その理由	
	成果指標イ		➤	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		
	成果指標ウ		➤	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		
	成果指標エ		➤	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		
	成果指標オ		➤	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下		
	成果指標カ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		